

福島派遣レポート 2月16日

支援センターわかぎ マロニエ棟主任 金森 勇人

「資源回収」

ビーンズでの活動の1つ「資源回収」をよくお手伝いさせて頂いています。資源回収とは、段ボール、空き缶、ペットボトル等リサイクルのできる資源の回収、搬入を行う作業です。回収先は、郵便局や高齢者施設、自営業店舗、一般家庭と様々あります。資源が車一杯に積まれるため、研修生さんと職員の2人で回収作業に向かいます。まだまだ、南相馬市の地理には詳しくないため、研修生さんが道案内をしてくれます。ただ、案内はとてもシンプルで「右」「左」「過ぎだ」が多いです。曲がる直前、到着する直前での指示に私の運転はより一層慎重かつ安全になっていきます。

また、資源回収はこれだけではなく、フレスコキクチというスーパーの店頭で毎週木曜日に回収作業も行います。この作業は、開店時間の10時から15時までで午前、昼、午後と3つの時間帯に分け、南相馬ファクトリー全体で行っております。地域の皆さんがこの日にたくさんの資源を持って来て頂けるため、この冬場でも汗をかきながら回収作業を行っています。



こちらでの業務につき、ビーンズという事業所が地域と関わる事の多さに驚きます。ビーンズの研修生さんも地域の方から「ありがとう」「ごくろうさま」と言って頂けるだけで笑顔になり、仕事に対しての意欲にも繋がっている事が感じられます。